

2018原水爆禁止国民平和大会(群馬・埼玉県引継)

7月17日(火)、原水爆禁止国民平和大会の群馬・埼玉県引継集会在上武大橋左岸の平塚公園で開催され、横断幕やリレー旗の引継が行われました。参加者は約100名で、国交労組では群馬側は野木村さん、埼玉側は鶴巻さんが参加しました。



群馬側の平和行進の状況

引継集会の平塚公園まであと一歩。最後尾に国交労組のリレー旗と渡良瀬分会の旗を持って行進する野木村さん。(お疲れさま)



両県のあいさつ

群馬側の五十嵐県労議長(左上)からは「①平和行進60周年②核兵器禁止条約採択直後の記念すべき平和行進だ」、埼玉側の加藤埼玉原水協代表理事からは「①条約は122カ国が賛成し11カ国が批准②米朝会談で非核の動きが見えてきた」と挨拶がありました。



群馬県内の通し行進者の面々

伊藤さん(右)は通し行進は14年目、荒木さん(右から2番目)も6年目、藤田さん最高齢?(87歳)、坂爪さんから「行進中に手を振れば、窓を開けて応えてくれた」と皆さん元気に行進しました。



国交労組のリレー旗

リレー旗、渡良瀬分会旗、関東建設支部旗のそろい踏み



群馬から埼玉へ

国交労組のリレー旗の引継をしました。野木村さん(左)から鶴巻さんへ。埼玉にリレー旗が2本のなった。



みんなで集合写真

群馬のみんなさん、ご苦労さまでした。埼玉も7月1日から23日まで県内を行進し、25日に東京に引き継ぎます。